

〔クロチアニジン粒剤〕

農林水産省登録 第20827号

性 状：類白色細粒

毒 性：普通物

危険物：—

有効年限：5 年

包 装：1 kg × 12

ダントツ® 箱粒剤

有効成分：クロチアニジン …………… 1.5%

殺虫剤分類 4A



「住友化学農業ガイド」の見方：i-農力サイトの「製品情報」、「農業ガイドを見る」から、「農業ガイドの見方」をご覧ください。
本剤の最新情報：こちらのQRコードを読み取るとi-農力サイトに掲載されている本剤の最新情報がご覧になれます。

〔適用と使用方法〕

作物名	適用害虫名	使用量	使用時期	本剤の使用回数*	クロチアニジンを含む農薬の総使用回数*	使用方法
湛水直播水稲	イネミズゾウムシ イネドロオウムシ	1 kg/10 a	は種時	1 回	4 回：#1	は種同時 施薬機を 用いて土 中施用す る
稲 (箱育苗)	ウンカ類 ツマグロヨコバイ イネミズゾウムシ イネドロオウムシ ニカメイチュウ フタオビコヤガ イネヒメハモグリバエ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5ℓ) 1箱当り50g 高密度に は種する場合は 1kg/10a (育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5ℓ) 1箱当り 50~100g)	移植3日前 ~移植当日		4 回：#2	育苗箱の 上から均 一に散布 する
	イネクロカメムシ	育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5ℓ) 1箱当り50g 高密度に は種する場合は 1kg/10a (育苗箱 (30×60×3cm、 使用土壌約5ℓ) 1箱当り 50~100g)	移植当日			

#1：は種時までの処理は1回、本田での散布、空中散布、無人航空機散布は合計3回

#2：移植時までの処理は1回、本田での散布、空中散布、無人航空機散布は合計3回



効果・薬害等の注意

- 使用量に合わせ秤量し、使いきる。
- 育苗箱の上から均一に散布し、葉に付着した薬剤を払い落とし、そのまま田植機にかけて移植する。
- 育苗箱(30×60×3cm、使用土壌約5ℓ)1箱当りに乾粒として200から300g程度を高密度には種する場合は、10a当りの育苗箱数に応じて、本剤の使用量が1kg/10aまでとなるよう、育苗箱1箱当りの薬量を50から100gまでの範囲で調整する。

- イネクロカメムシに対しては残効性に注意する。
- 軟弱徒長苗、むれ苗、移植適期を過ぎた苗などには葉害を生じるおそれがあるので注意する。
- 誤って過剰に使用したり、本剤使用后4日以上移植せずに育苗箱中におくと葉枯れなどの葉害を生じることもあるので、所定の使用量、使用時期、使用方法を厳守する。
- 本田の整地が不均整な場合は葉害を生じやすいので、代かきはていねいに行い、移植後田面が露出したりしないように注意する。移植後は直ちに入水し、水深2～3cm程度を保ち浅水をさける。
- 本剤の使用に当っては、使用量、使用時期、使用方法などを誤らないように注意し、特に初めて使用する場合には、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。



安全使用上の注意

- 水産動植物（甲殻類）に影響を及ぼすので、河川、養殖池等に飛散、流入しないよう注意して使用する。
- 散布後は水管理に注意する。
- 直射日光をさけ、食品と区別して、なるべく低温で乾燥した場所に密封して保管する。

〔品目特性〕

- 長期持続型・育苗箱用殺虫剤
水稻の初期害虫であるイネミズゾウムシ、イネドロオイムシからツマグロヨコバイ、飛来性のウンカ類まで高い防除効果を示します。
- 浸透移行性に優れ、低濃度で高い活性を示し、長期間効果が持続します。
- 有機リン系、カーバメイト系、合成ピレスロイド系薬剤に対する感受性が低下した害虫にも高い効果を示します。
- ウンカ・ヨコバイ等の重要天敵であるクモ類に対する影響が少ない。